

みんなで地域づくり事業企画書

団体名	四街道自然同好会	
事業名	四街道の自然を子ども達と学ぶ、自然観察会開催と調査の実施	
目的・必要性	<p>四街道市は一見緑が多く、自然豊かに見えますが、一步森の中に入ると木や竹が生い茂りゴミが散乱し、放棄田も多いのが現状です。</p> <p>しかし、我々の命を支えているのは綺麗な水や空気です。こうした環境は生物多様性に富んだ自然から生まれます。その自然について、大切さと必要性を学ぶために、大人は勿論、子どものうちから自然に触れ、学ぶ機会が大切です。</p> <p>自然観察会や、樹木の名札つけなどを通して、市民が自然に親しみ、必要性を感じ、保全の意識を育てることを目的とします。</p>	
内容	<p>①小学校の授業で自然観察を継続して行う。 春・夏・秋・冬、小学校の生徒と一緒に校外に出て、季節の移り変わりを実感し、植物のみならず、昆虫や鳥などの観察を通して生き物同士のかかわりを学びます。ミミズやダンゴムシも自然の中での大切な役割を知ります。</p> <p>②保育所の児童に遊びを通じて、自然に親しむ機会を作る。</p> <p>③地域で自然観察会を開催し、自然関心や自然保護の意識を育てる。</p> <p>④子どもと共に公園の樹木に名札を付け、身近な自然に目を向ける。</p> <p>⑤市内の生き物調査を行い、収集した情報をホームページなどで発信する。</p>	
スケジュール	時期	具体的な取組
	4月～12月	<p>一年間を通して、市内5校小学校での自然観察会を行う。各小学校年4回程（和良比小、栗山小、山梨小、みそら小、中央小）</p> <p>保育園での自然遊び（中央保育所、みそら分園）各年2回</p> <p>地域での自然観察会とホテルなどの生き物調査</p> <p>公園の樹木の名札付け（四街道市内都市公園）</p>
	1月～3月	まとめと報告、ホームページでの発信
役割分担の想定	<p>（団体の役割）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自然観察会の下見、実施、まとめ ○公園の樹木の名札付けの準備と実施 ○生き物調査の実施とまとめ、情報発信 	
	<p>（市の役割）</p>	
他団体との連携	<p>四街道メダカの会、総合公園の植生調査の会（生き物調査の協力）</p> <p>市内小学校、保育園（自然観察会の実施）</p> <p>公益財団法人四街道市地域振興財団（都市計画課）（事業連携）</p>	
期待される成果	<p>四街道市は都市と田舎の接点に立地するまちですが、開発の波が押し寄せやすい地域です。住民が自然の大切さの認識を持つことにより環境と調和した住みやすいまちの発展が進みます。</p>	

備考

- 1 「役割分担の想定」のうち（市の役割）は、事業形態がサポート型にあつては、役割がある場合に記載してください。
- 2 「期待される効果」は、数値等を記載してください。